登録コード	SSD12502	開講年度	2026

授業題目	地球物質科学演習Ⅰ	担当教員	齋藤　武士
英文授業名	Exercises in Earth Material Sciences Ⅰ	副担当	

単位数	4	講義期間	通年	曜日・時限	・不定期		
講義室						備考	

信大コンピテンシー	該当

(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】	⇔	【授業の達成目標】
	２６SSカリ・理学，２５SSカリ・理学，２４SSカリ・理学		
	【DP5】専門知識に基づいた見識を持ち，その妥当性を理論的に説明し，議論する能力	⇔	・地球物質科学の基礎と実際について理解し，地球物質科学的研究を理解し，また実施できるようになる．

(2)授業の概要	変成岩解析論、鉱物学特論、岩石磁気学に関する先端的な課題を理解して、課題の解決において重要な先行研究について学習する。学習した内容を発表し、討論を重ねることで、研究を進める発展的な方法論について学ぶ。各課題についてまとめることで論理的に思考する能力を習得する。
(3)授業のキーワード	科学リテラシー，コミュニケーション能力，問題発見・解決能力
(4)授業計画	第１回：ガイダンス 第２回：変成岩解析論に関する先端的な課題の紹介 第３回：鉱物学特論に関する先端的な課題の紹介 第４回：岩石磁気学に関する先端的な課題の紹介 第５回：地球物質科学に関する先端的な課題のまとめ 第６回：変成岩解析論に関する先端的な先行研究の調査 第７回：鉱物学特論に関する先端的な先行研究の調査 第８回：岩石磁気学に関する先端的な先行研究の調査 第９回：地球物質科学に関する先端的な先行研究のまとめ 第１０回：変成岩解析論に関する重要な文献の抽出 第１１回：鉱物学特論に関する重要な文献の抽出 第１２回：岩石磁気学に関する重要な文献の抽出 第１３回：地球物質科学に関する重要な文献のまとめ 第１４回：変成岩解析論に関する重要な文献の読解 第１５回：鉱物学特論に関する重要な文献の読解 第１６回：岩石磁気学に関する重要な文献の読解 第１７回：地球物質科学に関する重要な文献の読解 第１８回：変成岩解析論に関する重要な文献の評価 第１９回：鉱物学特論に関する重要な文献の評価 第２０回：岩石磁気学に関する重要な文献の評価 第２１回：地球物質科学に関する重要な文献の評価 第２２回：変成岩解析論に関する発展的な課題解決法の提案 第２３回：鉱物学特論に関する発展的な課題解決法の提案 第２４回：岩石磁気学に関する発展的な課題解決法の提案 第２５回：地球物質科学に関する発展的な課題解決法のまとめ 第２６回：変成岩解析論に関する発展的な検討事例についての紹介と討論 第２７回：鉱物学特論に関する発展的な検討事例についての紹介と討論 第２８回：岩石磁気学に関する発展的な検討事例についての紹介と討論 第２９回：地球物質科学に関する発展的な検討事例のまとめ 第３０回：最終総括
(5)成績評価の方法	日常点から作成する評価原案をもとに、全教員の議論により成績評価を行う。
(6)成績評価の基準	得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上　秀、89-80%　優、79-70%　良、69-60%　可、59%以下　不可
(7)事前事後学習の内容	指導教員からの指示に従って，事前事後学習を進めること．
(8)履修上の注意	指導教員とよく相談しながら，学習を進めること。演習（談話会）には，毎週，必ず出席すること。
(9)質問,相談への対応	指導教員と良く相談すること。なお，指導教員のメールアドレスは， 以下のとおりである。 齋藤<saito@shinshu-u.ac.jp> 森<mori_hiroshi@shinshu-u.ac.jp> 江島<tejima@shinshu-u.ac.jp>
【教科書】	必要に応じて論文、教科書を紹介する。
【参考書】	必要に応じて、紹介する。